

平成 21 年 5 月

お客様各位

「地域密着型金融の取組み状況」  
の公表について

江差信用金庫  
理事長 渡邊捷美

私ども江差信用金庫は、金融庁公表の「中小・地域金融機関向けの総合的な監督指針」に基づき、この度、平成 20 年 4 月～平成 21 年 3 月における「地域密着型金融の取組み状況」をとりまとめましたのでお知らせいたします。

この「地域密着型金融の取組み状況」は、当金庫の店頭に備え付けておりますほか、ホームページでもご覧いただけます。

なお、詳細については当金庫職員にお問い合わせください。

ホームページアドレス <http://www.e-shinkin.co.jp>



## 地域密着型金融の取組み状況 (20年4月～21年3月)

(金融機関名 江差信用金庫)

1. 項目	1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化 (1)創業・新事業支援
2. タイトル	・融資審査能力(「目利き」能力)の向上
3. 動機(経緯)	・取引先企業をサポートするため、融資審査能力(「目利き」能力)の向上について、地道に取り組んでいかなければならない重要事項と捉えている。
4. 取組み内容	・業界で行なう研修会へ参加した。 ～北信協主催「目利き力養成講座」1回、2名。
5. 成果(効果)	・研修会への参加により、職員の「目利き力」は徐々に蓄積されているものと認識している。
6. 21年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	・計画していた業界主催による研修会へ参加した。 ・引続き業界主催の研修会等に積極的に参加するなど、「目利き力」向上への取組みが重要と認識している。
7. 添付資料	
8. 備考	

## 地域密着型金融の取組み状況 (20年4月～21年3月)

(金融機関名 江差信用金庫)

1. 項目	1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化 (1)創業・新事業支援
2. タイトル	・創業・新事業の成長段階に応じた適切な支援
3. 動機(経緯)	・地元商工会や各関係機関との連携を強化し、成長段階に応じた資金繰りや売上等に係る経営改善指導および資金ニーズへの対応。
4. 取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元商工会と積極的に意見交換会等を行ない、情報の共有を図った。 ～平成20年9月・10月 3商工会、5回。</li> <li>・「檜山地域新産業創出サポート会議」に委員として継続的に参画し、情報収集・新規案件の発掘に努めた。またサポート会議を通じスタート期にある事業者に対し経営情報提供等のサポートを行なった。 ～平成20年8月、檜山支庁主催</li> <li>・地域資源等を活用した新事業展開や商品開発などの取組みを支援するための「北海道中小企業応援ファンド」に参画した。 ～平成20年8月28日(財団法人/北海道中小企業総合支援センター)</li> <li>・道南地域産業支援センターとの情報交換を定例的に行ない、連携を強化した。</li> </ul>
5. 成果(効果)	・地元商工会との情報交換や、地方公共団体主催の創業・新事業支援のための会議等への参加により、連携・強調の態勢は一層強化されていると認識している。
6. 21年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元商工会他関係機関との情報交換等により連携・強調を強化するなど、態勢は整備しているものの、創業・新事業の数は極端に少ない現状にある。</li> <li>・今後も地元商工会や各関係機関との情報交換を積極的に行ない、創業・新事業の成長段階に応じた経営指導や資金ニーズへ対応していくことが重要と認識している。</li> </ul>
7. 添付資料	
8. 備考	

## 地域密着型金融の取組み状況 (20年4月～21年3月)

(金融機関名 江差信用金庫)

1. 項目	1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化 (2)経営改善支援
2. タイトル	・取引先企業に対する支援機能の強化
3. 動機(経緯)	・企業経営者が抱える経営情報ニーズに対応するため、業界ネットワークや上部団体の情報等を活用し、経営に役立つ情報提供の必要性を認識しての取組み。
4. 取組み内容	・中小機構と連携した「第4回中小企業会計啓発・普及セミナー」を開催した。 (平成21年2月4～6日、3地区で開催。)
5. 成果(効果)	・「中小企業会計啓発・普及セミナー」開催の成果は、総数133名(函館地区34名、桧山地区48名、渡島地区51名)の参加を得る。
6. 21年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	・「中小企業会計啓発・普及セミナー」参加者アンケート結果については、ほとんどの方から受講内容の印象についてよかったとの一定評価を得ておりますが、受講者レベルにばらつきがあることから、講義内容のレベル調整に課題が残る。
7. 添付資料	
8. 備考	

## 地域密着型金融の取組み状況 (20年4月～21年3月)

(金融機関名 江差信用金庫)

1. 項目	1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化 (2)経営改善支援
2. タイトル	・ 要注意先債権等の健全債権化等に向けた取組み強化
3. 動機 (経緯)	・ 地域経済安定のため取引先企業の業績維持・向上が欠かせないことから、業績不芳先に対し経営上の適切なアドバイス等、早期の経営改善に向けた取組みの必要性を考えている。
4. 取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成 20 年度経営改善支援のため支援対象先 14 先を抽出。 うち 3 先については、本部企業支援課主導のもと優先的に支援することとした。</li> <li>・ 優先支援先 3 先については、企業支援課により当該企業の代表者他経営陣と直接面談を定例的に行ない、財務の改善事項の指導や、経営改善計画の進捗状況の検証や今後の対応策を協議した。</li> <li>・ その他営業店による支援対象先 9 先についても、四半期毎に経営改善計画の進捗状況等の検証と対応策について適時指導を行なった。</li> <li>・ 経営改善計画 (合実計画) 策定のアドバイスを積極的に行なった。 ～今年度経営改善計画策定先 34 先。</li> </ul>
5. 成果 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 代表者他経営陣との直接面談による財務改善の指導や、経営改善計画に対する進捗状況の検証・アドバイス等を継続し実施したことで、経営改善に対する意識は確実に高まってきている。</li> <li>・ また経費削減など経営改善計画に基づく徹底した計画達成のための行動により、収益力向上などの成果も表れてきている。</li> <li>・ 20 年度不良債権比率 4%台を目標設定したが、地区内で建設関連企業の大型倒産等により 7.870%と未達に終わった。</li> </ul>
6. 21年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経営改善に対し継続した支援実施により、その成果は表れてきていると認識しているが <ul style="list-style-type: none"> <li>①地域経済の衰退による経営環境の悪化</li> <li>②経営者の認識欠如</li> <li>③後継者不足・経営者の高齢化等の人材不足</li> </ul> </li> <li>などもあり、経営改善の進捗遅れや成果を出せないという先もある。</li> <li>・ 今後も継続した経営改善支援への取組みが重要であると認識している。</li> </ul>
7. 添付資料	
8. 備考	

## 地域密着型金融の取組み状況 (20年4月～21年3月)

(金融機関名 江差信用金庫)

1. 項目	1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化 (2)経営改善支援
2. タイトル	・健全債権化等の強化に関する実績の公表等
3. 動機 (経緯)	・経営改善支援に関する実績を積極的に公表することでステークホルダーに対し、取組みの透明性と利用者の視点によるチェックが必要と考える。
4. 取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健全債権化等の強化に関する実績等を 2008 年度版ディスクロージャー誌、およびホームページで公開した。</li> <li>・また、ディスクロージャー誌の主要取引先への配布や店頭への備付けにより健全債権化等の強化に関する実績等を公表した。</li> </ul> <p>【平成 20 年 4 月から平成 21 年 3 月までの取組み実績】</p> <p>経営改善支援取組先数 14 先  うち債務者区分ランクアップ先 1 先  債務者区分が変化しなかった先 10 先</p>
5. 成果 (効果)	・各種媒体の利用や店頭への備付けにより、ステークホルダーに対し、取組みの透明性と利用者の視点によるチェックをいただいていると認識している。
6. 21年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	・今後も健全債権化等の強化に関する実績の公表等を、継続して積極的に行なうことが重要と認識している。
7. 添付資料	
8. 備考	

## 地域密着型金融の取組み状況 (20年4月～21年3月)

(金融機関名 江差信用金庫)

1. 項目	1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化 (3)事業再生支援
2. タイトル	・事業再生に向けた積極的取組み
3. 動機(経緯)	・中小零細企業の過剰債務の解消や社会ニーズの変化に対応した事業の再構築など、取引先企業の早期事業再生の重要性を認識し取組みした。
4. 取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道中小企業再生支援協議会主催の「個別相談会」に参加し、情報交換を行なった。(平成20年7月24日)</li> <li>・融資審査能力の向上のための業界団体主催の研修会に参加した。 ～北信協主催「貸出審査能力養成講座」1回、3名</li> <li>・審査部主催による内部勉強会を開催した。(うち1回は外部講師を招聘し開催) ～「平成20年度融資担当役席者会議」1回、16名。 ～「平成20年度融資担当者会議」1回、22名。 ～「平成20年度第1回自己査定勉強会」1回、50名 (外部講師を招聘し、決算分析等融資審査について実施)</li> <li>・融資審査能力向上のための添削問題を作成し、融資担当者を対象に実施した。 ～20年9月から21年3月まで9回実施、受講者19名。</li> </ul>
5. 成果(効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会への参加や内部勉強会開催・添削問題の提起により、窓口担当者および渉外担当者の「融資審査能力」は徐々に向上していると認識している。</li> <li>・中小零細企業に対し、財務面の改善指導によりコスト削減への取組みや、財務問題点の解消への取組等成果はあったと認識している。</li> </ul>
6. 21年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	・事業再生に向けた取組みは、早期発見・早期対応が重要であり、関係機関との連携強化や、融資審査能力向上に向けた積極的な取組みが重要であると認識している。
7. 添付資料	
8. 備考	

## 地域密着型金融の取組み状況 (20年4月～21年3月)

(金融機関名 江差信用金庫)

1. 項目	1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化 (3)事業再生支援
2. タイトル	・再生支援実績に関する情報開示と再生ノウハウの共有化の推進
3. 動機(経緯)	・再生支援による成功事例、法的整理の活用事例等の具体性を持たせた形で情報開示することが再生ノウハウの共有化に繋がると考えています。
4. 取組み内容	・再生支援方針策等のノウハウ蓄積、情報交換のための業界主催の研究会に参加した。 ～北海道地区しんきん企業支援研究会、2回、2名参加。 (平成20年11月20日、平成21年3月13日)
5. 成果(効果)	・再生支援方針策等のノウハウ蓄積、情報交換のための業界主催の研究会への参加により、徐々にノウハウは蓄積されつつあると認識している。
6. 21年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	・再生支援方針策等のノウハウは蓄積途上にあり、継続した取組みが重要と認識している。
7. 添付資料	
8. 備考	

## 地域密着型金融の取組み状況 (20年4月～21年3月)

(金融機関名 江差信用金庫)

1. 項目	1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化 (4)事業承継支援
2. タイトル	・事業承継ノウハウの蓄積
3. 動機(経緯)	・後継者問題等含む事業承継課題は、地域活性化からも重要事項と位置付けている。
4. 取組み内容	・特記なし
5. 成果(効果)	・地域柄該当企業等が少ない事から、事業承継ノウハウ蓄積のための外部研修会等への参加や外部専門家との情報交換等は少なく、成果はあがっていない。
6. 21年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	・ノウハウ蓄積手法等を含めた早急な対応が必要と認識している。
7. 添付資料	
8. 備考	

## 地域密着型金融の取組み状況 (20年4月～21年3月)

(金融機関名 江差信用金庫)

1. 項目	2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底 (1)不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取組み
2. タイトル	・融資審査能力の向上への取組み強化
3. 動機(経緯)	・取引の規模にあった資金供給手法に徹するため、融資審査能力の向上が地域金融機関としての課題と考えている。
4. 取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・融資審査能力の向上のための業界団体主催の研修会に参加した。 ～北信協主催「貸出審査能力養成講座」1回、3名</li> <li>・審査部主催による内部勉強会を開催した(うち1回は外部講師を招聘し開催) ～「平成20年度融資担当役席者会議」1回、16名。 ～「平成20年度融資担当者会議」1回、22名。 ～「平成20年度第1回自己査定勉強会」1回、50名 (外部講師を招聘し、決算分析等融資審査について実施)</li> <li>・融資審査能力向上のための添削問題を作成し、融資担当者を対象に実施した。 ～20年9月から21年3月まで9回実施、受講者19名。</li> </ul>
5. 成果(効果)	・内部勉強会等の開催により「融資審査能力」は徐々に蓄積されているものと認識している。
6. 21年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	・今後も「融資審査能力」向上に向けた内部勉強会の開催や審査部による添削問題の提起、および業界団体主催の研修会等への積極的な取組みが必要と認識している。
7. 添付資料	
8. 備考	

## 地域密着型金融の取組み状況 (20年4月～21年3月)

(金融機関名 江差信用金庫)

1. 項目	2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底 (1)不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取組み
2. タイトル	・中小企業の資金調達手法の多様化等
3. 動機(経緯)	・取引先の規模にあった資金供給手法に徹するため、あらゆる資金供給の方法について検討、取組みしていくことが重要と考えている。
4. 取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業の資金調達手法の多様化に向け、「担保・保証に過度に依存しない融資商品」に積極的に取組みし、取扱実績は下記のとおりです。 ～「新生ほっかいどう資金(たんぼぼ資金)」23件、142百万円。 ～「ファースト応円談Ⅱ」67件、620百万円。</li> <li>・また、動産・債権譲渡担保融資として 「売掛債権担保融資」12件、59百万円 「動産担保～ABL」1件、100百万円。</li> </ul>
5. 成果(効果)	・現在取扱している融資商品の中で、一部商品では低調であるものの、総体的には相応の実績を上げることができたと認識している。
6. 21年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総体的には相応の実績を上げることができた。</li> <li>・今後も商品内容を検討しながら、積極的に活用を図っていくことが重要であると認識している。</li> </ul>
7. 添付資料	
8. 備考	

## 地域密着型金融の取組み状況 (20年4月～21年3月)

(金融機関名 江差信用金庫)

1. 項目	2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底 (2)「目利き機能」の発揮に向けた取組み
2. タイトル	・人材の育成
3. 動機(経緯)	・企業の将来性や技術力を的確に評価できる審査能力が必要との認識のもと、内部研修の他、業界団体等で行なう外部研修に積極的に参加し、人材育成に取り組んでいる。
4. 取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業界団体で行なう各種研修会へ参加した。 ～北信協主催「目利き力養成講座」1回、2名。 ～北信協主催「貸出審査能力養成講座」1回、3名。</li> <li>・融資審査能力向上のための審査部主催による内部勉強会を開催した。 (うち1回は外部講師を招聘し開催) ～20年度 3回、延べ参加人数 88名。 うち外部講師招聘による内部勉強会 1回、50名。</li> <li>・融資審査能力向上のための添削問題を作成し、融資担当者を対象に実施した。 ～20年9月から21年3月まで9回実施、受講者19名。</li> </ul>
5. 成果(効果)	・研修会への参加や、内部勉強会の開催により、職員の「目利き力」、「融資審査能力」は徐々に蓄積されているものと認識している。
6. 21年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画していた業界主催による研修会への参加や、融資審査能力向上に向けた内部勉強会の開催は全て実施できた。</li> <li>・今後も人材育成のための業界団体主催の研修会への参加や、内部勉強会による融資審査能力向上に取り組んでいくことが重要であると認識している。</li> </ul>
7. 添付資料	
8. 備考	

## 地域密着型金融の取組み状況 (20年4月～21年3月)

(金融機関名 江差信用金庫)

1. 項目	3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献 (1)地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取組み
2. タイトル	・地域活性化につながる情報提供や調査力等を活かしたビジョン策定への支援
3. 動機 (経緯)	・地域経済などの調査結果や経済情報誌等の情報を提供し、地域活性化に向けたビジョン策定を積極支援する取組み。
4. 取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「しんきんふれ愛ネット」へ商品情報の登録推進。</li> <li>・「営業地区内企業の景気動向調査」、「地区内経済概況」や経済情報誌「経営情報」等による各種経営情報の提供。</li> </ul>
5. 成果 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「しんきんふれ愛ネット」商品情報の今期登録は無かった。</li> <li>・各種情報については、取引先等への提供にとどまっており、効果の把握まで至っていない。</li> </ul>
6. 21年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「しんきんふれ愛ネット」登録は、商品情報を全国発信できるメリットなどから登録者より評価が得ているが、新しい登録情報の減少が課題となっている。</li> <li>・各種情報については、定期的かつ継続的に提供し一定の貢献をしているものの、厳しい地域経済環境等から期待される利活用に至っていないことが課題となっている。</li> </ul>
7. 添付資料	
8. 備考	

## 地域密着型金融の取組み状況 (20年4月～21年3月)

(金融機関名 江差信用金庫)

1. 項目	3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献 (2)地域活性化につながる多様なサービスの提供															
2. タイトル	・地域の利用者の利便性向上															
3. 動機(経緯)	・経営環境の変化や利用者サービスの多様化を見据え、利用者満足度の更なる向上に資するべく、以前実施した利用者満足度アンケート調査を経営方針に反映させた取組み。															
4. 取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・期間限定特別枠「住宅ローン(5年固定金利型)」の金利引下げを実施。</li> <li>・期間限定「マイカーローン」の金利引下げを実施。</li> <li>・期間限定「教育ローン」の金利引下げを実施。</li> <li>・新「教育ローン」(低金利プロパー商品)を発売。</li> </ul>															
5. 成果(効果)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">ローン種別</th> <th style="text-align: center;">目標件数・金額(百万円)</th> <th style="text-align: center;">実績件数・金額(百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・住宅ローン</td> <td style="text-align: center;">139件・1,472</td> <td style="text-align: center;">80件・861</td> </tr> <tr> <td>・マイカーローン</td> <td style="text-align: center;">148件・207</td> <td style="text-align: center;">86件・125</td> </tr> <tr> <td>・教育ローン</td> <td style="text-align: center;">70件・96</td> <td style="text-align: center;">27件・37</td> </tr> <tr> <td>(内、新教育ローン</td> <td style="text-align: center;">－・－</td> <td style="text-align: center;">4件・7)</td> </tr> </tbody> </table> <p>・各消費者ローンの金利引下げなどについては、利用者から一定の評価は得られたものと判断するものの、実績は他金融機関との競争激化ならびに地域経済景況の不振などの影響を受け振るわなかった。</p>	ローン種別	目標件数・金額(百万円)	実績件数・金額(百万円)	・住宅ローン	139件・1,472	80件・861	・マイカーローン	148件・207	86件・125	・教育ローン	70件・96	27件・37	(内、新教育ローン	－・－	4件・7)
ローン種別	目標件数・金額(百万円)	実績件数・金額(百万円)														
・住宅ローン	139件・1,472	80件・861														
・マイカーローン	148件・207	86件・125														
・教育ローン	70件・96	27件・37														
(内、新教育ローン	－・－	4件・7)														
6. 21年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お客様からの要望などについては、できる範囲で意向に副えるよう努めており利用者からは一定の評価が得られていると判断しているが、今後はいかに利用者が求める、より質の高いサービスを企画提供していくことが課題。</li> </ul>															
7. 添付資料																
8. 備考																